各　位

平成 22 年５月 14 日

会 社 名　株式会社光ハイツ・ヴェラス
代表者名　代表取締役社長　森 千恵香
（コード番号　２１３７　札証アンビシャス）
問合せ先　企画広報部長　神谷 康弘
電話番号　０１１－５２０－８６６８

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消についてのお知らせ

当社は、平成 22 年３月期決算短信において、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消いたしましたのでお知らせいたします。

記

当社は、平成 21 年３月期第２四半期において、多額の減損損失、投融資に関する貸倒引当金の設定、および評価損の発生により、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在していたため、「継続企業の前提に関する注記」を平成 21 年３月期第２四半期より平成 22 年３月期第３四半期まで記載いたしました。当社は、当該状況を解消すべく平成 21 年１月 30 日に、適正な介護保険報酬の確保や経費削減、事業提携、資本増強、金融機関からの融資返済の条件変更などを含む「再生計画」を策定し、安定資金の確保と経営体制の改革を推進いたしました。

具体的には、同業者であります株式会社かわぞえ（札幌市で介護付有料老人ホーム１棟 52 床を運営）との業務提携、相互営業協力による施設空室の入居促進、介護保険報酬の適正化策の実施、施設における人員配置の徹底した見直し、人材交流など実施した結果、当事業年度において対前年比大幅な収益増を実現いたしました。また、当社は藤井伸一氏（株式会社かわぞえ取締役且つ議決権 50%を保有する株主）による第三者割当増資を行うとともに、取引金融機関から返済条件変更のご契約をいただき、それらを実行に移して参りました。このような経営改革により、平成 22 年３月期の事業継続に当たっては重要な不確実性は存在しないとの判断から、本日公表の平成 22 年３月期決算短信において「継続企業の前提に関する注記」の記載が不要となったため、当該注記を解消することといたしました。

以上